
第 146 回 学長定例記者会見

日時：令和 4 年 6 月 27 日（月） 11：00～11：30

場所：広島大学 東広島キャンパス 法人本部棟 5 階 5F2 会議室

※ テレビ会議システムにより、記者会見の様様を同時配信

受信場所：東千田キャンパス 未来創生センター 4-1

※ YouTube による録画配信を実施

【発表事項】

1. 令和 5 年度、情報科学部の定員を 150 人に増員予定

2. 大学院スマートソサイエティ実践科学研究所の令和 5 年 4 月設置が決定しました

3. 「2022 ゆかたまつり」を事前予約制で開催します

【お知らせ事項】

1. 25th IUPAC International Conference on Physical Organic Chemistry (ICPOC25) 広島開催（第 25 回物理有機化学国際会議）

■ 次回の学長定例記者会見（予定）

日時： 令和 4 年 7 月下旬

場所： 広島大学 霞キャンパス

令和 4 年 6 月 27 日

令和 5 年度、情報科学部の定員を 150 人に増員予定

文部科学省の「魅力ある地方大学の実現に資する地方国立大学の定員増」(以下「特例的定員増」)に、本学の「広島が牽引する『デジタル田園都市国家構想』～DX 推進人材が切り拓く地方創生～」が選定され、情報科学部の定員を特例的に 50 人増員することが認められました。

これに加え、教育学部から定員 20 人を振替え、令和 5 年度から、情報科学部の入学定員を合計 150 人に増員する予定です。

広島県では中核産業の製造業をはじめ、あらゆる分野でデジタル人材の確保が課題となっています。特例的定員増により、地域産業界や行政機関とも協力し、広島県内の産業 DX を牽引する「高度産業 DX 推進人材」を育成します。

特例的定員増に伴い、広島県への定着促進を目的として、卒業後広島県内に就職する強い意志のある受験生を対象とする「広島大学光り輝き入試学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課さない選抜)」の実施を計画しています。学生募集の詳細は、8 月末以降に公表予定です。

さらに、特例的定員増の趣旨と同じくする広島県で創設される「情報学部・学科等で学ぶ学生の県外流出の防止と県内定着を促進するための奨学金(名称が出れば更新、5 万円/月)」の活用も検討しています。この奨学金は、卒業後、8 年間広島県内企業等に就業した場合に全額返還が免除されることになっています。

上記の内容については、申請中であり、今後変更する場合があります。

【お問い合わせ先】

広島大学総合戦略室
Tel : 082-424-3720 FAX : 082-424-6007

定員増の趣旨・必要性

【現状・課題分析】

・広島県内のデジタル技術活用の最大の課題は、中核的産業である製造業を筆頭に、あらゆる分野でデジタル化が進展し企業の構造転換が迫られる中での、**県内でのデジタル人材育成・確保**。解決には「**地方大学を中核としたDX推進人材の好循環の確立**」が必要。なお、広島県内の情報系学部・学科を有する他大学は、**主としてシステムエンジニアなどIT人材を輩出**。

【広島大学・広島県の取組】

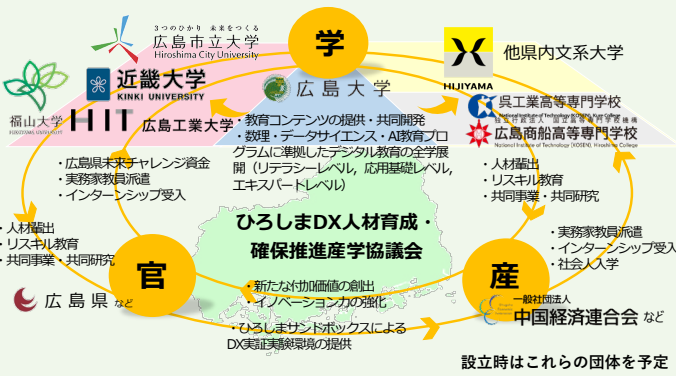
・平成30年に**学内措置により専任教員31人及び学生定員80人を確保し、国立大学初のデータサイエンスとインフォマティクスを両輪とする情報科学部**を設置。令和4年度の教育課程改革で**全国唯一の知能科学分野を有する3プログラム制を導入**することで、専門分野を体系的に修めるとともに、横断的スキルを身に付ける教育課程を構築し、県内で求められている**データサイエンティストなどの産業DXを牽引する高度産業DX推進人材**を育成。

・広島県は、「安心×誇り×挑戦 ひろしまビジョン」に基づき、**産業DXを担う人材の育成・集積**を推進。
 広島の全国に先駆けたDX推進とともに、情報科学部の「**特例的な定員増50人**」及び「**現員80人に学内振替20人を加えた100人**」の計150人による「**高度産業DX推進人材**」育成を加速し、広島地方創生に資する50人以上の人材輩出により、「**デジタル田園都市国家構想**」を牽引する。

地域連携における緊密な連携

【ひろしまDX人材育成・確保推進産学協議会】

産学官で**地域の人材ニーズを汲み上げ議論**し、DXの推進を担う人材の育成及び確保等を行う。



情報科学部の特色ある取組

【入学試験（地元志向型特別入試：定員45人、その他入試：定員5人）】

地元志向型特別入試：広島県就職を志向する受験生を対象とした高大接続学校推薦型入試。

【教育課程（全国唯一の3プログラム制×3履修モデル）】

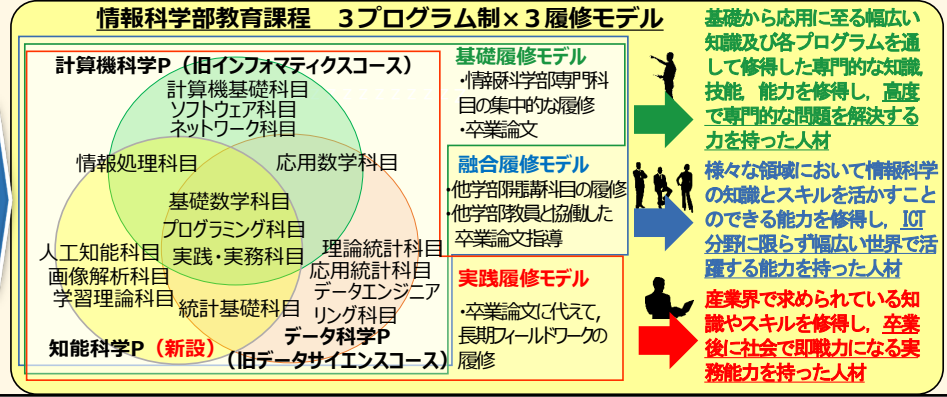
計算機科学、データ科学、知能科学の3プログラムと融合履修、基礎履修、実践履修の3履修モデルにより、学生の幅広いキャリア形成に対応した包括的な教育。

【実践・実務科目】

学外識者や企業・自治体との連携により、専門分野に偏ることなく社会で実践されている研究・開発動向に興味を持ち、広い視野を有する人材を育成する科目。

<地元志向型特別入試>
 (高大接続学校推薦型入試)
(新設)
45人(特例的定員増)

<一般選抜>
 (光り輝き入試)
 (前期入試)
 (後期入試)
 80人+20人(学内振替)
+5人(特例的定員増)
 =105人



ガバナンス体制、地域の支援

【学長のリーダーシップ・ガバナンス体制】

社会のニーズに迅速に対応するため、教員人事一元管理・配置により戦略的な教育研究組織改革、予算及び施設配分を実施。**教育学部振替20人**。

【地域からの支援体制】

県内就職のインセンティブ制度（奨学金）
 将来的に広島県内企業のDXを牽引する人材の確保を目的とする、**奨学金制度を検討中**。
地方公共団体・産業界からの教育支援
 実践・実務科目への講師派遣
 長・短期インターンシップの学生受入
 長期有償インターンシップの給与支給 など

中長期的KPI

○広島県内企業のDX推進件数
 ・広島県DX推進コミュニティの事業者の参加数：**毎年50社増**
 ・DX認定制度(経済産業省)の認定事業者：**毎年3社**
 ・DX進捗状況調査：DX進展企業割合：**60%(令和14年末)**

○広島大学情報科学部(大学院修了者を含む)の県内就職者(高度産業DX推進人材)数
毎年50人(令和11年度以降)
 ○DX関連企業のうちひろしまユニコーン企業
2社(令和13年度)

令和4年6月27日

大学院スマートソサイエティ実践科学研究所の
令和5年4月設置が決定しました

広島大学が文部科学省に申請していた大学院スマートソサイエティ実践科学研究所については、令和5年4月設置が決定する見通しとなり、今後、本格的に学生募集活動を展開します。

本研究所は、本学の全研究科が緊密に連携及び協力し、Society 5.0を国際展開し、スマートソサイエティの実現を担うグローバル人材を育成するため、本学では初めて、複数の研究科にまたがる横断的な分野の教育を実施する場合に特別に認められる研究科相当の組織である「研究科等連携課程実施基本組織」として設置します。

主要な6つの研究領域（Cyber Physical System、Smart Mobility、Smart Energy、Smart Agriculture、Global Health and Medical Science、Social Innovation Science）において、複数の研究領域が柔軟に融合・連携しながら、人材の育成に取り組みます。

入学定員は、博士課程前期（36人）及び博士課程後期（17人）です。

学位について、博士課程前期は、「修士（学術）」を、博士課程後期は、「博士（学術）」、「博士（工学）」、「博士（情報科学）」、「博士（農学）」、「博士（保健学）」、「博士（医科学）」、「博士（経済学）」いずれかの学位を授与します。

【お問い合わせ先】

広島大学国際協力学系支援室

Tel : 082-424-6901 FAX : 082-424-6007

スマートソサイエティ実践科学研究院

Graduate School of Innovation and Practice for Smart Society



広島大学

設置の趣旨・必要性

- 地球全体から地域コミュニティまでの多様な人類社会において、歴史や文化の異なる社会的課題に柔軟に対応するため、制度や技術を設計・開発・実装し、スマートソサイエティを実現する実践科学分野の人材養成
- スマートソサイエティ実践科学という新領域の形成による我が国の国際的プレゼンスの向上
- スマートソサイエティ実現のため、既存専門分野を超えた革新的で柔軟な教育課程の提供

養成する人材像

博士課程前期

修士（学術）

Society5.0 の国際展開の実現に向けて、他の研究領域と柔軟に融合・連携し、多様な問題を幅広い視野で認識できる基礎力を有し、それを解決できる専門力を併せ持つ**実践リーダー**

修了後の進路：博士課程後期進学者、国際機関や各国の政府機関、NGO、シンクタンク、総合商社、関連企業など

博士課程後期

博士（学術・工学・情報科学・農学・保健学・医科学・経済学）

Society5.0 の国際展開のための幅広い基礎力と高い学識に裏付けられた実践力・専門力を有する**実践リーダー**や異分野の研究者等と協働でスマートソサイエティ実践科学を創出・普及・牽引する**革新的研究者**

修了後の進路：研究者、起業家、国際機関や各国の政府機関の専門家、NGO、シンクタンク、総合商社や民間企業でマネジメント能力を発揮できる職など

スマートソサイエティ実践科学研究院の特色

○ 4研究科の教員陣による学際的教育研究を実現する指導体制

- ▶ 専門領域の間の垣根をなくし、多領域の教員の協働による学生を主体とする学際的視点の教育・研究指導の実施
- ▶ スマートソサイエティを実現する6つの横断的研究領域の設定

○ 教育モジュールの導入による学習プロセスの弾力化

- ▶ 博士課程前期 4モジュール/2年・博士課程後期 3モジュール/3年
- ▶ それぞれの強みや専門性を持った学生が、モジュール内の科目を体系的に組み合わせることで学び、融合知と実践知を形成できる英語で完結する教育課程

○ 知識と実践の融合知の創生

- ▶ 学際性と専門性を両立する学位
- ▶ グローバルに活躍する産官学から、実務経験を有する指導者・機関の参画により、スマートソサイエティ実現のための融合知と実践知の創生

4研究科連係による卓越した教育



スマートソサイエティ実践科学研究院

Graduate School of Innovation and Practice for Smart Society



広島大学

履修モデル

定員 M 36	M1		M2		定員 D 17	D1	D2	D3	
	基礎 モジュール	専門 モジュール	実践 モジュール	修士論文 モジュール		実践知の開発 モジュール	実践知の応用 モジュール	博士論文 モジュール	
学部生・外国人留学生・社会人学生	大学院共通科目	Arts & Science for Evidence-Based Decision Making	Advanced Natural Language Processing	Developing Designing Ability Fieldwork	情報系企業	Management and Entrepreneurship	Idea Mining Workshop	<i>Impacts of Cyber-agricultural management with remote multi-small-farm AI-surveillance</i> 博士（工学）	起業家
		Data Analytics for Sustainable Development	Advanced Learning Systems			Very-wide-view AI-camera system for agricultural farmland 修士（学術）	Technology Strategy and R&D Management	Advanced Fieldwork	<i>Genome wide association study to shed light on the molecular basis of sperm quality</i> 博士（農学）
学部生・外国人留学生・社会人学生	大学院共通科目	Artificial and Natural Intelligence	Advanced Data-driven Systems Design	Developing Designing Ability Internship	政府機関職員		Technology Strategy and R&D Management	Advanced Internship	<i>Upgrading context of global health at the stage of Society 5.0</i> 博士（保健学）
		Arts & Science for Evidence-Based Decision Making	Transportation Engineering			Young Professionals Preparing for Careers in International Organizations A 修士（学術）	Management and Entrepreneurship	Advanced Internship	<i>Multidimensional impacts of multi-service transport platform on activity-travel behavior and urban form</i> 博士（経済学）
		Geographic Information System Technology	Regional and Urban Engineering						
		Data Analytics for Sustainable Development	Fundamentals of Survey Methodology						
			Smart Urban Development						
			Energy Science and Technology						
			Development Macroeconomics I						

修了要件
30単位

大学院共通科目2単位以上、基礎モジュール6単位以上、専門モジュール10単位以上、実践モジュール4単位以上、指導教員指定科目（基礎・専門・実践）から4単位以上、修士論文モジュール4単位

修了要件
17単位

大学院共通科目2単位以上、実践知の開発モジュール1単位以上、実践知の応用モジュール2単位以上、博士論文モジュール12単位

<研究課題の例> MaaS普及がエネルギー効率に及ぼす社会的効果

途上国の社会的課題

- 経済発展に伴う交通混雑・人手不足
 - 安全・安心な食料の安定供給
- Society5.0普及のためのELSI政策



先進国の社会的課題

- ゼロカーボン社会に向けた規制改善
- ひとつのサービスを進める部門連携
- 長寿社会を支える健康技術の革新



フィジカル空間

医療MaaS
シミュレーション

EBPMによる
効率政策
シミュレーション

再生可能エネルギー
シミュレーション

AIによる最適経路探索と
オンデマンドシステム開発

行動余剰を見据えたシームレスな交通網の探索

途上国・先進国のスマート
ソサイエティの実現

電気・充電インフラ網の最適化

機械学習による電力需給の
エリアマネジメントと新エネルギー創出

サイバー空間

MaaS : サービスとしての移動 (Mobility as a Service)

ELSI : 倫理的・法的・社会的な課題 (Ethical, Legal and Social Issues)

EBPM : 証拠に基づく政策立案 (Evidence-Based Policy Making)

令和4年6月27日

「2022 ゆかたまつり」を事前予約制で開催します

「2022 ゆかたまつり」を7月10日（日）に事前予約制で開催します。
来場可能対象者は、学生とその家族、東広島市民、協賛企業関係者です。来場者は、3回目ワクチン接種済み、PCR検査陰性、抗原検査陰性のいずれかを条件とします。

ゆかたまつりは、今年で25回目を迎え、広島大学の夏の風物詩としてすっかり定着しました。学生のみならず、地域住民の方々をはじめとする多くの方に楽しんでいただける祭りになるように、準備を進めています。

学生企画としては、「ステージ企画」、「屋内外企画」及び「模擬店」を予定しています。今年も、広島大学の学生サークルを中心に特設ステージにての様々な企画や演奏、日頃の活動の発表や展示、パフォーマンス、フリーマーケットなども行う予定です。

また、蒸し暑い日々にはヒヤリとする涼しさを求める方には今年も好評の「おばけ屋敷」を企画しております。

さらに、当日に浴衣で来場されたお客様には模擬店で割引などが受けられる場合があります、併せて浴衣の着付け教室も開催いたしますので、是非浴衣を着て足をお運びください。

（2022 ゆかたまつり）

日時：7月10日（日）12：00～20：00

場所：総合科学部周辺

（東広島キャンパス）

<感染対策概要>

- ・フィジカルディスタンスの確保は基本的にグループ間のみ考慮する。ただし、飲食を伴う場合はグループ内でも適切な感染症対策を講じるものとする。
- ・ゲートでは、検温、消毒、不織布マスク装着の確認をする。
- ・正しいマスクの装着方法を必要だと思われる来場者に説明することを徹底する。
- ・会場内での飲食は指定された箇所以外は一切禁止する。
- ・禁止事項を取り締まるために警備要員を多数用意する。
- ・来場者の行動をのちに追跡できるように、ステージ観客席、飲食テントの各テーブル、屋内外企画の各教室にQRコードを置き、対策を講じる。

【お問い合わせ先】

広島大学大学祭実行委員会

E-mail: hirodai_daigakusai@live.jp

TEL : 082-422-6285

受付業務を行っている時間帯

平日 16:15 ~ 18:00

広島大学

東広島キャンパス

総合科学部

周辺

7/10

日

12:00~20:00

2022

ゆかたたま祭り

碧
く光り輝く夏となれく

～ 注意事項 ～

- ★ 新型コロナウイルス感染症対策のため、3密を避けた行動をお願いいたします。また、場内での感染対策にご協力をお願いします。
- ★ 新型コロナウイルス感染状況により、やむを得ず祭りを中止する場合がございます。
- ★ 天候などにより、やむを得ず企画が変更・中止される場合がございます。
- ★ 会場内での飲酒、及び酒類の持ち込みは全面的に禁止しています。
- ★ 会場内は全面禁煙です。
- ★ 混雑が予想されますので、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。
- ★ 会场上空でドローンなどの無人飛行機を飛行させることは法律で禁止されています。
- ★ 食品衛生の観点から、会場内へのペットの連れ込みはご遠慮ください。
- ★ 他のお客様の迷惑となるような行為はご遠慮ください。

第71回広島大学大学祭実行委員会

お問い合わせ先 082-422-6285

HP <https://www.hu-festival.com>





令和 4 年 6 月 27 日

25th IUPAC International Conference on Physical
Organic Chemistry (ICPOC25) 広島開催
(第 25 回物理有機化学国際会議)

ICPOC25(<https://icpoc25.jp/>)は、1972 年の第 1 回目の開催以来、物理有機化学分野の研究において国際的に指導的な役割を果たしています。

今回の ICPOC25 は 40 年ぶりの日本での開催となり、人類が直面している資源の枯渇、エネルギー問題の解決につながる光化学、反応化学、合成化学、理論化学、超分子科学分野において世界を先導する、ノーベル化学賞受賞者をはじめ多数の研究者が一堂に会し、世界の調和的発展に資する化学技術を議論します。

開催日：2022 年 7 月 10 日（日）-15 日（金）

会場：広島市文化交流会館とオンラインによるハイブリッド開催

【お問い合わせ先】

大学院先進理工系科学研究科（理学系）
反応有機化学研究グループ 安倍 学
TEL:082-424-7 4 3 2 FAX:082-424-7 4 3 2